

令和7（2025）年度、金沢市立額小学校は創立150周年を迎えます



学校だより 1月号

金沢市立額小学校 TEL 298-0167
災害伝言 171-076-298-0167

令和7年1月7日 No.12
E-mail:nuka-e@kanazawa-city.ed.jp

令和7年が始まりました。今年もよろしくお願いたします。

皆様、どのようなお正月を過ごされたでしょうか。新しい年に気持ちを新たにして、3学期を迎えた子供達です。3学期は、いよいよ次の学年を意識し始める頃です。5年生は、6年生を送る会に向けた企画・準備が本格的に始まります。全校を動かす難しさと面白さを感じる大切な時期です。その苦勞を乗り越えて、最高学年としての自覚を高めていきます。6年生は、巣立ちゆく者としてどんな姿を残していくのか、真剣に自分と向き合っていく時期となります。卒業式は3月18日（火）です。小学校生活最後の3ヶ月を充実したものにしてほしいものです。

本校は、コロナ禍を契機に行事等の見直しを図り、子供達同士の関わりと想いを伝え合うという機会を大切にするという主旨から、6年生を送る会の保護者参観は行っていません。昨年も子供同士の心のつながりを大切に時間を過ごすことで、それぞれが思いを高め、心温まる大変素敵な会となりました。参観したいという保護者の方のお気持ちにお答えできないのは心苦しいところではありますが、全校の子供達が主役となり学びを深めています。ご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

今年はいよいよ150周年！

令和7年最初の「額っ子メモ」

額小学校の周りには用水や川がたくさん流れています。正面玄関前の「碓川」も実は用水です。どうしていくつも大きな用水があるのでしょうか？どこから来て、どこへ続いているのでしょうか？社会科での学習を思い出してみてくださいね。



研究授業の様子から…
学習用端末などICTの活用で学習のスタイルが変わっても、仲間がいるからこそできる学びは大切にしたいものです。
教師もよりよい指導を目指し、研究授業を通して学び続けています。

金沢市小中合同展のお知らせ

展示しているお子様には既にお知らせしていますが、今年も1月4（土）～14日（火）まで、金沢21世紀美術館において、金沢市の子供達の図工・書写作品展が開催されています。普段、他所のお子様の作品をご覧になる機会は少ないと思います。今後の発想や工夫に取り入れる発見もあることと思いますので、お時間のある方は、是非会場に足をお運びください。本校からも全学年の子供達の作品100点余りを展示しています。

今年度の卒業式は、3月18日（火）です

6年生の晴れの日となる卒業証書授与式は、3月18日（火）と決まりました。午前10時の開式のため、1～4年生は、登校して出欠を確認し、すぐに下校します。学校には遊びに来ないようご家庭でもご指導お願いします。5年生は、児童代表として6年生を見送ります。

学習活動の写真は、HP（保護者専用ページ）でご覧いただけます。12月17日にHPの仕様変更がありましたが、これまで通りのQRコードで読み込めます。「額小NOW!（学校日記）」は週に1、2回程度更新しています。学年だよりの写真もカラーでご覧いただけます。

保護者専用ページは、パスワードの入力が必要です。分からなくなった方は、担任まで連絡帳でお知らせください。ご不便をおかけしますが、児童の安全のためご協力よろしくお願いたします。



お知らせ

3学期の職員の異動について

通級指導教室「ぎんが」の担当が交代します。岩本知緑教諭の育児休業からの復帰に伴い、4月から指導にあっていた五十嵐安奈講師が転任します。

学校改善アンケートへのご協力、ありがとうございました

学校改善アンケートは、保護者の皆様、教員、児童それぞれからの意見を集めるものです。これまでも保護者アンケートにおいて、教師の働き方に関してのご意見を頂戴してきました。新聞報道等では、まだまだ一般には広まっていないとのことでしたので、文部科学省が示した「学校及び教師が担う業務の役割分担・適正化」に関する通知から、3つに分類された14の業務についてお示しします。目にされたことのある方もいらっしゃるかと思います。アンケート結果は、後日、HPで配付させていただきます。

基本的には学校以外が担うべき業務	学校の業務だが、必ずしも教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担軽減が可能な業務
1. 登下校に関する対応 2. 放課後から夜間などにおける見回り、児童生徒が補導されたときの対応 3. 学校徴収金の徴収・管理 4. 地域ボランティアとの連絡調整	5. 調査・統計等への回答 6. 児童生徒の休み時間における対応 7. 校内清掃 8. 部活動	9. 給食時の対応 10. 授業準備 11. 学習評価や成績処理 12. 学校行事等の準備・運営 13. 進路指導 14. 支援が必要な児童生徒・家庭への対応

上記のように通知されていますが、学校・教員としての矜持、地域性にも絡み、なかなか状況が改善されていきません。予算措置もない中で、検討の余地すらないものもあります。

下記はこれまでに、金沢市教育委員会や額小学校が取り組んできたことの一部です。

業務効率を上げるために	在校等時間縮減のために	教師が子供と関わる時間の確保と教育の質の向上のために
<ul style="list-style-type: none">・留守番電話の設定・欠席連絡、保護者連絡のICT化・職員室等の構造化(整頓)・配付物や回収物のペーパーレス化・教材教具の共有化・大型モニタや拡大掲示物を活用した連絡・伝達・校務DX化(成績処理等)	<ul style="list-style-type: none">・出退勤時刻のデータ管理・時間外勤務時間縮減目標の周知と時間外勤務時間自己チェック・「お先にカード」の取組・退勤を促すミュージックチャイム・定時退校日の設定・PTAや地域行事への役割分担	<ul style="list-style-type: none">・会議や行事の回数・内容・方法の見直しとねらいの確認・教育課程の見直し・日課の見直し・外部からの配付物の設置配付

これらにより、教員の時間外勤務時間は一部を除いて縮減が図られています。しかし、学校職員の勤務開始時刻と児童の登校時刻に開きがあり、職員アンケートからも、強く不安の声が上がっています。現時点では、安全・安心な学校と教員の働き方改革の両立は、困難な面が否めません。

今後とも、子ども達の学習・生活の充実のため努力を続けていきたいと思っています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。